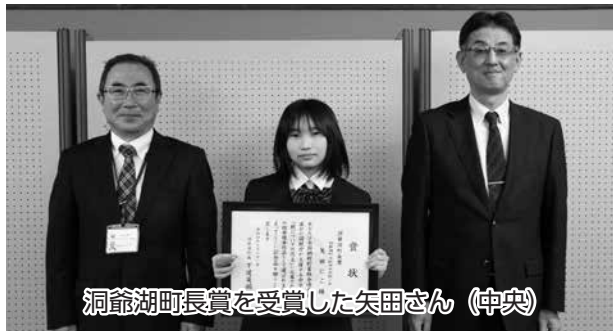


11/29

税についての作文コンクール 矢田さんが洞爺湖町長賞受賞

令 和4年度の中学生「税についての作文」コンクールで、虻田中学校（瀧澤義守校長）の2年生、矢田にこさんが洞爺湖町長賞を受賞しました。矢田さんは「累進課税制度と消費税」と題した作文で、高所得者やぜいたく品に多く課税し、少子化対策などに活用するよう訴えました。渋川教育長から賞状を受け取った矢田さんは「賞をもらえるとは思わなかったのうれしいです」と話していました。



洞爺湖町長賞を受賞した矢田さん（中央）

11/28

故郷の魅力を再発見 ふるさと教育出前授業

洞 爺中学校（西村雄一校長）の「ふるさと教育出前授業」が、同校で行われました。北海道教育委員会の「北海道ふるさと教育・観光教育等推進事業」の一環で、東京成徳大学子ども学部（寺本潔特任教授）を講師に迎え、「自然」「歴史」など町の特徴を分野ごとに整理した後、観光ニーズなどについて意見を話し合いました。生徒たちは、洞爺湖観光の魅力と課題を探りながら活発に議論していました。



洞爺湖観光について話し合う生徒

12/4

より良い自治活動を推進 洞爺湖町自治会連合会研修会

洞 爺湖町自治会連合会（佐藤義昭会長）の研修会が、あぶたふれ合いセンターで行われました。はじめに表彰式があり、綱島勉さん（虻6区）、端大志さん（虻6区）、毛利政則さん（香川）が自治会連合会会長表彰を受賞しました。続けて、室蘭地方気象台川橋和弘火山防災官による防災講座が行われ、有珠山噴火の防災についての解説に参加者は熱心に聞き入っていました。



川橋火山防災官による防災講座

11/29

レクリエーション活動普及と発展に寄与 とうや湖レクリエーションクラブ団体功労賞受賞

と うや湖レクリエーションクラブ（青木佐智子会長）が地域のレクリエーション活動の普及と発展に寄与したことから北海道レクリエーション協会から団体功労賞を受賞しました。また、同クラブの大石久美子さんが道レクリエーション協会の推薦を受け、11月12日～15日に神奈川県で行われたねりんピックかながわ2022に北海道代表として参加、第2位的好成绩を収め、合わせて教育委員会に報告しました。

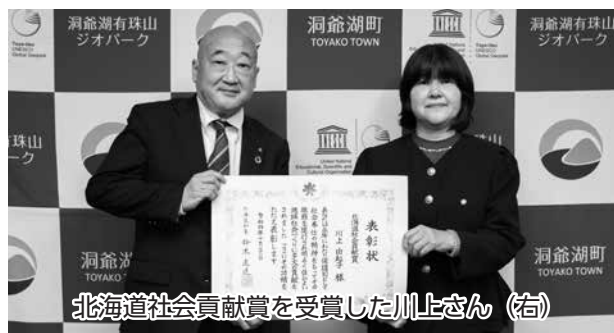


渋川教育長に報告を行った青木さん（中央）と大石さん（右）

12/14 明るく住みよい地域社会づくりに貢献 川上由起子さん北海道社会貢献賞受賞

保 護司の川上由起子さん（虻6区）が、明るく住みよい地域社会づくりに貢献した人に贈られる北海道社会貢献賞を受賞されました。

川上さんは、平成14年6月に法務大臣から委嘱されてから20年以上、犯罪を犯した人などが社会復帰するための手助けや住みよい地域づくりのため活動してきました。川上さんは「犯罪のない安全なまちづくりのため、これからも保護司として活動したいです」と話しました。



北海道社会貢献賞を受賞した川上さん（右）

12/5 町民ミニバレー大会 チーム「本町6区」優勝

地 域住民の親睦を目的に町民ミニバレー大会（洞爺湖町体育振興連絡会主催）が洞爺中学校体育館で開催され、チーム「本町6区」が優勝しました。

町内12チームが参加し、1ブロック4チームの3ブロックで予選リーグを行い、各ブロックの1、4位ごとに決勝ブロックで勝敗を競いました。

新型コロナウイルス感染症対策として競技参加時以外はマスクの着用や室内の換気を行いながら、プレーしていました。



優勝したチーム「本町6区」

12/16 ウチダザリガニ駆除に貢献 UWクリーンレイク洞爺湖が前田一步園賞

洞 爺湖に生息している特定外来生物ウチダザリガニの防除活動が続いているUWクリーンレイク洞爺湖（室田欣弘代表）が、環境保全などで優れた実績を残した団体などに贈られる前田一步園賞を受賞しました。

同団体は、2021年度までに約73万匹のウチダザリガニを捕獲しました。下道町長に受賞を報告した室田代表は「一次の世代につなげる仕組みを考えたいです」と抱負を語りました。



下道町長に受賞を報告した室田代表（右）

12/15 地域農業の振興に貢献 株式会社勝田組に感謝状贈呈

株 式会社勝田組（金澤政章代表取締役社長）が畑地かんがい用水施設の土砂排出作業を行い地域農業の振興に貢献したことから感謝状が贈呈されました。

同社は現在、国営畑地かんがい用水路施設の更新工事を請け負っています。奉仕活動の一環として作業を実施。当日は、農業振興課担当者が現場事務所を訪問し、林進一専務取締役は感謝状を贈呈、感謝の意を表しました。



感謝状を受け取った林進一専務取締役（左）